



糖尿病予防の普及啓発

★R6新たな取組み

1 県民が適切な食生活、適度な運動に取り組むための普及啓発

- 糖尿病予防のスローガンを活用した啓発活動
スローガン「体重管理は糖尿病予防の第一歩」
- スマートライフプロジェクトの推進（具体的アクションのすすめ）
 - ・ 健診（年に1度の健診受診）、食事（毎日、野菜をもう一皿（100g））、運動（毎日、あと1000歩）のすすめ
 - ・ スマートライフアプリ（歩数計アプリ）の普及

2 県民が健康活動に取り組みやすい食環境整備の推進

- くま食健康マイスター店
- ブルーサークルメニューの拡大

3 特定健康診査・保健指導の充実

- みなし健診の開始
- ★ ICTを活用した糖尿病発症予防の取組み
- 小規模事業所等へのセミナー開催



保健医療連携体制整備

1 糖尿病重症化予防重点支援事業（実施主体：熊本大学病院）

- コーディネーター配置
- 糖尿病ネットワーク研究会の開催
- 糖尿病専門医、熊本糖尿病療養指導士の人材育成

2 保健医療連携体制整備

- 保健所を中心に二次医療圏域毎の体制整備（関係者連携会議の開催等）
- ヘル歯一元気8020支援事業
糖尿病と歯周疾患に係る医科・歯科連携体制整備

3 熊本県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの普及

連携

熊本県健康づくり県民会議

連携

熊本県糖尿病対策推進会議（事務局：県医師会）

「くまもと21ヘルスプラン（健康増進計画）」、「熊本県健康食生活・食育推進計画」等の計画により、糖尿病予防のための生活習慣改善（食環境整備や運動の促進）、保健医療連携体制整備をさらに推進（R6～R11年度）